公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年3月29日

団体名 特定非営利活動法人自立サポートネットみいつけた

代表者 須田 万知子

構成員 20 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数*1	活動内容
7月20日	おひん第3 活動室A	市民中心に関 心のあり方	1名	具体的は相談をとおし、対応の 仕方と課題等 緒=着次歩ゆに ついてのやり方。
9月21日	おひん第2 A活動室	市民中心に関 心のあり方	3名	"
12月28日	おひん第3 活動室	市民中心に関 心のあり方	2名	"
2025年 2月9日	岡崎市図書 館2階 301,302	市民及び市外 者に関するあり方	100名	講演会とトークセッションの開催 は参加者と共に着次歩ゆに ついてのやり方。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

発達障害をかかえる子ども達とその保護者、支援者にとって将来を見据えに援助のあり
 方と共に着次歩ゆに、特に種別混合と実施することで市民の理解も深まった。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)
 高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。
 相談会と講演会を実施したこと、発達障害と不登校に関し広く理解を深め
 今後の支援のあり方に繋げることができた。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。